

薄付け仕上塗材・厚付け仕上塗材

リシン・スタッコシリーズ

水 系

- 砂壁状仕上げ
- スタッコ状仕上げ
- 意匠性
- 高性能

JIS A 6909 外装薄塗材E
スズカリシン

JIS A 6909 外装薄塗材Si
ラフトンシリカリシン

JIS A 6909 外装薄塗材E
スズカローラーリシン

JIS A 6909 可とう形外装薄塗材E
ラフトン弾性リシン

JIS A 6909 外装厚塗材E
ラフトンスタッコ ラフトン弾性スタッコ

建築塗料の総合メーカー



スズカファイン株式会社

STUCCO SERIES

LITHIN・STUCCO SERIES

ホルムアルデヒド放散等級

F☆☆☆☆

内装仕上の制限なし

●JIS A 6909 外装合成樹脂エマルジョン系薄付け仕上塗材（外装薄塗材E）

スズカリシン

国土交通大臣認定
防火材料
品目名：有機質砂壁状塗料塗り
NM-8572 不燃材料
QM-9812 準不燃材料
RM-9361 難燃材料

- ・アクリルエマルジョンを結合材とした砂壁状仕上塗材です。
- ・水系で作業性に優れます。
- ・塗膜は耐水性、耐アルカリ性に優れています。
- ・むらのない均一な仕上がりが得られ、色が自由に選択できます。

●JIS A 6909 外装合成樹脂エマルジョン系厚付け仕上塗材（外装厚塗材E）

ラフтонスタッコ

- ・厚膜、重量感、立体感に富む、重厚な仕上げです。
- ・色彩・パターンは、自由に選択できます。
- ・アクリル樹脂を用いていますので、耐久性に優れます。
- ・水系で作業性に優れ、取扱いが容易です。

●JIS A 6909 外装けい酸質系薄付け仕上塗材（外装薄塗材Si）

ラフтонシリカリシン

国土交通大臣認定
防火材料
品目名：無機質砂壁状吹付材塗り
NM-8571 不燃材料
QM-9811 準不燃材料
RM-9366 難燃材料

- ・シリカを結合材に用いた砂壁状仕上塗材です。
- ・塗膜は付着性、耐アルカリ性に優れています。
- ・速乾性ですので冬期の施工に最適です。

●アクリルゴムスタッコ

ラフтон弾性スタッコ

- ・可とう性塗膜は、下地に発生するヘアークラックに追従します。
- ・大柄模様で豪華なイメージが得られます。
- ・主成分のアクリルゴムは、耐水性・耐候性に優れます。
- ・水系で施工性に優れます。

●JIS A 6909 外装合成樹脂エマルジョン系薄付け仕上塗材（外装薄塗材E）

スズカローラーリシン

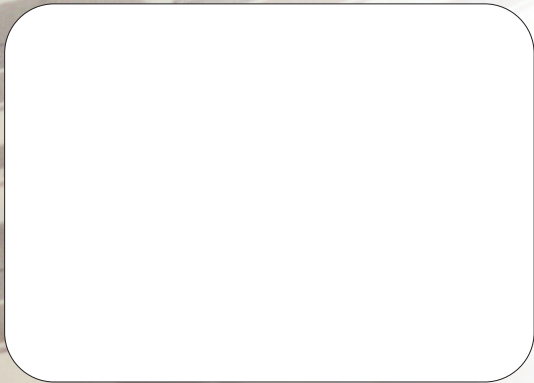
- ・ローラー工法で仕上げる砂壁状仕上塗材です。
- ・吹付工法のような材料の飛散がありませんので、簡単な養生で施工ができ、塗替えには最適です。
- ・仕上りは細かい砂壁状です。

●JIS A 6909 可とう形外装合成樹脂エマルジョン系薄付け仕上塗材（可とう形外装薄塗材E）

ラフтон弾性リシン

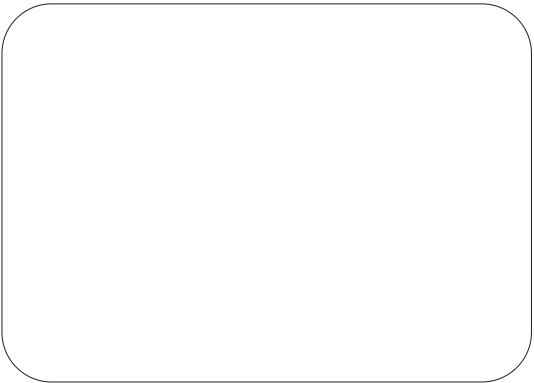
- ・下地のヘアークラックに追従します。
- ・幅広い温度範囲（-20～+50℃）で優れた塗膜性能を発揮します。
- ・弾性骨材のマイルドな砂壁状仕上げが得られます。
- ・主成分のアクリルゴムは、付着性、耐候性、保色性に優れます。
- ・骨材の落下が少なく、吹付作業性が良好です。

ラフтонスタッコ



吹き放し仕上げ

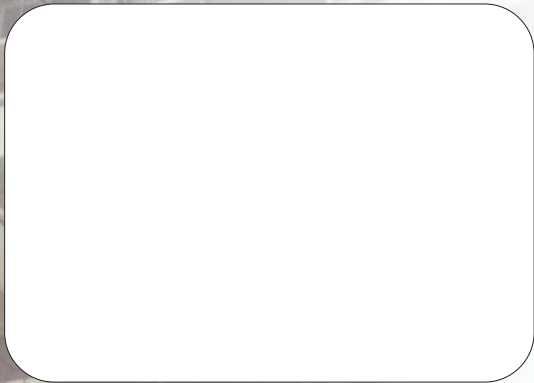
↑ R346



凸部処理仕上げ（ラフтонEMエナメル塗り）

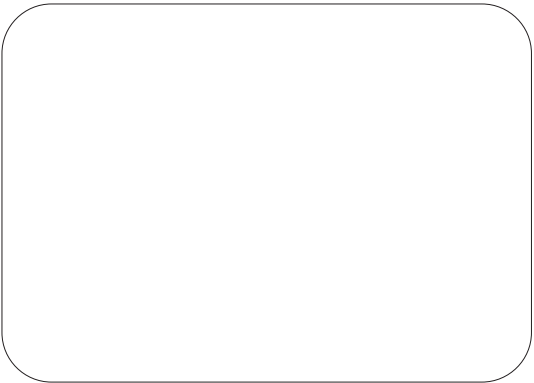
↑ A500

ラフтон弾性スタッコ



吹き放し仕上げ

↑ R301

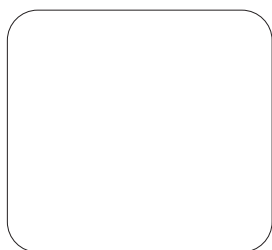


凸部処理仕上げ（ラフтон弾性EMエナメル塗り）

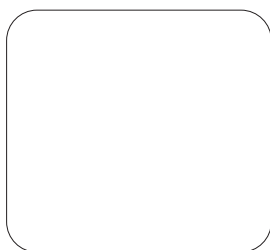
↑ A350

リシン・スタックシリーズ

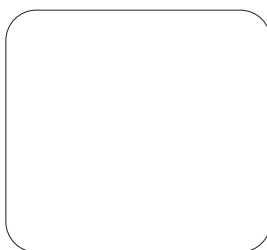
共通色見本



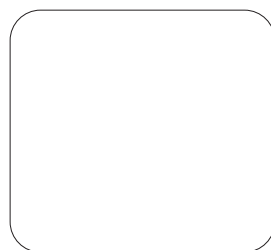
↑ R350



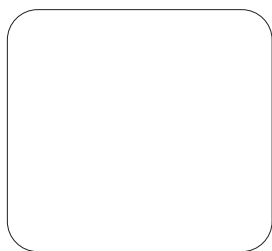
↑ R344



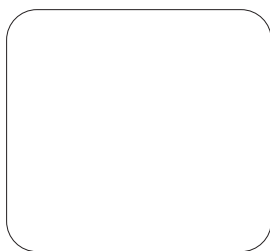
↑ R331



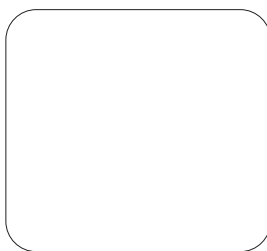
↑ R335



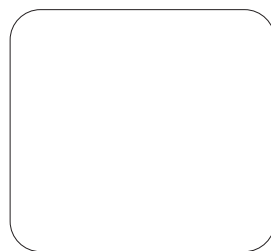
↑ R343



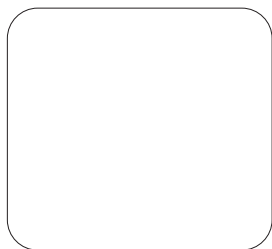
↑ R346



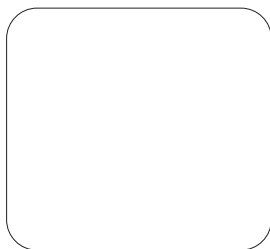
↑ R348



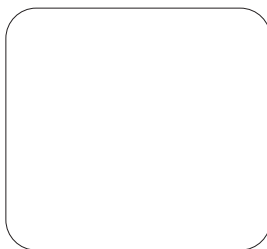
↑ R301



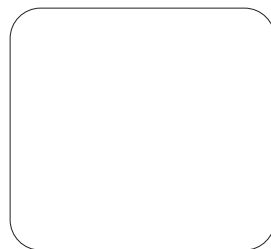
↑ R342



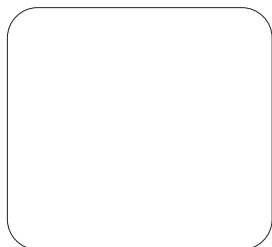
↑ R332



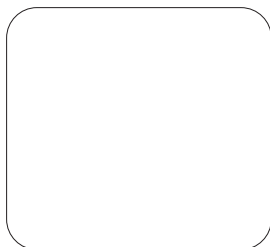
↑ R302



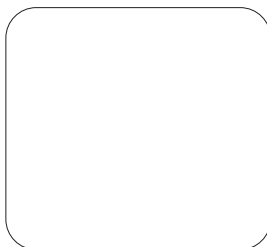
↑ R338



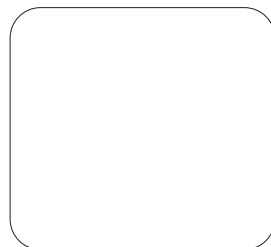
↑ R358



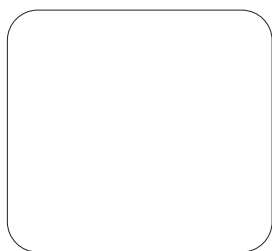
↑ R333



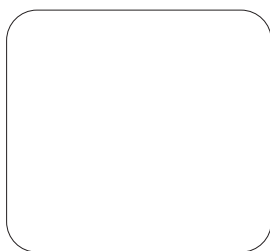
↑ R321



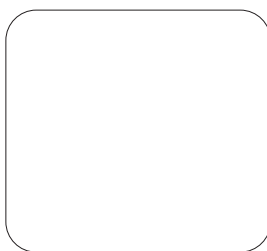
↑ R326



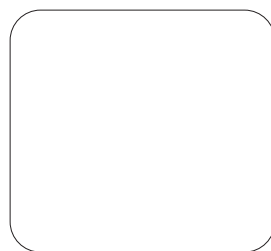
↑ R334



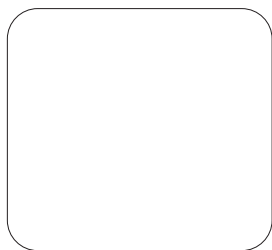
↑ R341



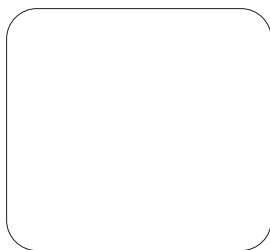
↑ R380



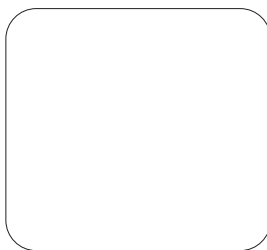
↑ R361



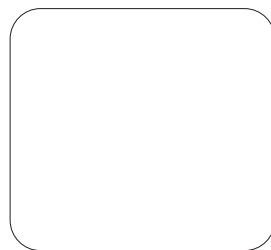
↑ R336



↑ R306



↑ R311
スズカローラーリシン



↑ R312
ラフトン弾性リシン

お願い

- ご注文の際は、商品名（スズカリシン、ラフトンシリカリシン、スズカローラーリシン、ラフトン弾性リシン、ラフトンスタック、ラフトン弾性スタック）と色No.を明確にご指示ください。
- この共通色見本は紙に吹付けていますので、実際の仕上がりとは、色・模様が多少異なります。ご了承ください。

標準施工仕様 □公共建築工事標準仕様書に基づく仕様の場合は、別途お問い合わせください。

工程	塗材	調合 (重量比)	標準所要量 (kg/m ²)	塗回数	間隔時間 (23℃)	施工方法
1 下地調整	・下地は十分に乾燥させる。(含水率10%以下、pH10以下) ・こみ、汚れなどは除去し、不陸・段差・巣穴などは、ラフトンフィルター塗りで、平滑にする。					

■スズカリシン

2 下塗り	ラフトンEMシーラー 清 水	100 10～30	0.07～0.11	1	2時間以上	はけ塗り ウールローラー塗り スプレー塗り
3 上吹き	スズカリシン 清 水	100 3～7	1.10～1.20	1～2	2時間以上 (最終養生) 24時間以上	吹付け ラフトン1号ガン （スズカ口径4～6mm） 吹付け圧0.3～0.5MPa

■ラフトンシリカリシン

2 下塗り	ラフトンEMシーラー 清 水	100 10～30	0.07～0.11	1	2時間以上	はけ塗り ウールローラー塗り スプレー塗り
3 上吹き	ラフトンシリカリシン 清 水	100 3～7	1.10～1.20	1～2	2時間以上 (最終養生) 24時間以上	吹付け ラフトン1号ガン （スズカ口径4～6mm） 吹付け圧0.3～0.5MPa

■スズカローラーシン

2 下塗り	ラフトンEMシーラー 清 水	100 10～30	0.07～0.11	1	2時間以上	はけ塗り ウールローラー塗り スプレー塗り
3 中塗り	スズカローラーシン 清 水	100 3～5	0.32～0.36 (kg/m ² /回)	2	2時間以上 (最終養生) 24時間以上	ウールローラー塗り

■ラフトン弾性リシン

2 下塗り	サミブラ 清 水	100 0～5	0.08～0.10	1	3時間以上	はけ塗り ウールローラー塗り スプレー塗り
3 上吹き	ラフトン弾性リシン 清 水	100 1～3	0.75～0.80 (kg/m ² /回)	2	2時間以上 (最終養生) 24時間以上	吹付け ラフトン1号ガン （スズカ口径4～6mm） 吹付け圧0.3～0.5MPa

・スズカリシン、ラフトンシリカリシン、スズカローラーシンの場合、下塗りは、下地の状態により省略できます。
・所要量は、全て標準のものです。施工方法・施工条件により多少の幅を生じることがあります。
・吸い込みが著しい下地などの場合は、下塗りにビナクルシーラー・ラフトンエポキシシーラーなどをご使用ください。
・ALC/パネル下地の場合は、スズカプラスなどで全面に下地調整してください。
※スズカリシン・ラフトンシリカリシンの防火認定に適合する下塗りは、ラフトンEMシーラー、透明型EMシーラー、サミブラ
ホワイト、サミブラ、AEPグリーンシーラー・ホワイト、AEPグリーンシーラー・透明、カチオンシーラー・EPO、水性ビナクルです。

工程	塗材	調合 (重量比)	標準所要量 (kg/m ² /回)	塗回数	間隔時間 (23℃)	施工方法
1 下地調整	・下地は十分に乾燥させる。(含水率10%以下、pH10以下) ・こみ、汚れなどは除去し、段差・巣穴などは、ラフトンフィルター塗りで、平滑にする。					

■ラフトン弾性スタック
吹き放し仕上げ

2	下塗り	サミブラ	100	0.08~0.10	1	3時間以上	エアレス塗り・ローラー塗り	
3	主材吹き	基層塗り	ラフトン弾性スタック 清 水	100 8~12	1.2~1.7	1	5時間以上	吹付け / (スズカ口径6mm フロン噴射) (吹付け圧0.4~0.5MPa)
4		模様吹き	ラフトン弾性スタック 清 水	100 0~2	3.0~3.5	1	(凸部処理) 30分以内 (最終養生) 24時間以上	吹付け / (スズカ口径8~12mm フロン噴射) (吹付け圧0.3~0.4MPa)

凸部処理仕上げ

5 凸部処理	(主材模様吹き後、30分以内に塗料用シンナーを湿したカットローラーで主材の凸部を均一に押える。)					
--------	--	--	--	--	--	--

■ラフトン弾性スタック (つや有り仕上げ)

2	下塗り	サミブラ	100	0.08~0.10	1	3時間以上	エアレス塗り・ローラー塗り	
3	主材 吹き	基層 塗り	ラフトン弾性スタック 清 水	100 8~12	1.2~1.7	1	5時間以上	吹付け / スズカ口径6mm フロン噴射 / 吹付け圧0.4~0.5MPa
4		模様 吹き	ラフトン弾性スタック 清 水	100 0~2	3.0~3.5	1	(凸部処理) 30分以内 (上塗り) 16時間以上	吹付け / スズカ口径8~12mm フロン噴射 / 吹付け圧0.3~0.4MPa

・吸い込みが著しい下地などの場合は、下塗りにビナクルシーラーまたはラフトンエポキシシーラーをご使用ください。
・ALC/パネル下地の場合は、スズカプラスなどで全面に下地調整してください。

凸部処理仕上げ

5 凸部処理	(主材模様吹き後、30分以内に塗料用シンナーを湿したカットローラーで主材の凸部を均一に押える。)					
5 上塗り	ラフトン弾性EMエナメル 清 水	100 5～10	0.3～0.4 (kg/m ² /2回)	2	2時間以上 (最終養生) 24時間以上	エアレス塗り・ローラー塗り
または						
5 上塗り	エコウレタン 清 水	100 5～10	0.3～0.4 (kg/m ² /2回)	2	2時間以上 (最終養生) 24時間以上	エアレス塗り・ローラー塗り

施工上の注意事項

【下地調整】

- 不陸・巣穴・段差・ひび割れなどは、下地調整塗材（ラフトンフィルター）を塗り付け、平滑にしてください。（ALC/パネル面にはスズカプラスなどが適します。）
- レイタンス、エフロ、隆型剤などはすべて除去して、下地の表面強度は0.5N/㎠以上を標準としてください。
- 改修工事での下地補修、処理は、入念に行ってください。また必要に応じてケレン、高圧水洗を施してください。
- シーリング材への直接塗装は、塗膜に割れ、剥がれ、汚れを生じることがあるため原則として行わないでください。塗装を行う場合は、必ずシーリング材が十分に硬化していることを確認の上、予めラフトン逆プライマーを塗装してください。（ポリサルファイド系シーリング材の場合は2回塗りしてください。シリコン系及びブチルゴム系シーリング材へは、塗装を避けてください。）

【施工時】

- 気温5℃以下、湿度85%以上の場合は、造膜性を低下させますので、施工は避けてください。
- 下地が未乾燥の場合、結露している場合、降雨・降雪が予想される場合、強風下（5m/秒以上）の場合は、施工を避けてください。
- 吸い込みの激しい下地などには、溶剤系シーラーを塗付してください。
- 材料は、骨材が均一になるまで十分にかくはんしてください。
- うすめすぎますと沈殿・だれの原因になります。また、骨材のつき方（立ち方）に影響します。
- スプレーミストや臭い・蒸気などが、住居者・隣家・車輛などに、飛散しないように留意し、十分な養生を行ってください。
- 工程間の間隔時間は十分に取ってください。
- ラフトン弾性リシンの場合は、養生テープをカッターナイフなどでカットして取りはずしてください。

【その他】

- 材料は、必ずセット（下塗材、上吹材）でご利用ください。
- 塗膜の裏面に雨水がまわり込まないように納まり部、取り合い部などの防水処理は十分に施してください。



スズカファイン株式会社

営業本部 〒510-0101 三重県四日市市楠町小倉1058-4
研究開発本部 〒510-0851 三重県四日市市場浜町1

☎059-397-2187 FAX059-397-6191
☎059-346-1116 FAX059-346-4585

札幌支店	☎0133-60-6311	東京支店	☎03-5661-2211	名古屋支店	☎052-411-1255
大阪支店	☎072-862-1601	広島支店	☎082-277-1116	四国支店	☎0877-24-4621
九州支店	☎092-938-0071				

URL <http://www.suzukafine.co.jp/>

工程	塗材	調合 (重量比)	標準所要量 (kg/m ² /回)	塗回数	間隔時間 (23℃)	施工方法
1 下地調整	・下地は十分に乾燥させる。(含水率10%以下、pH10以下) ・こみ、汚れなどは除去し、段差・巣穴などは、ラフトンフィルター塗りで、平滑にする。					

■ラフトンスタック
吹き放し仕上げ

2	下塗り	ラフトンEMシーラー 清 水	100 10～30	0.07～0.11	1	2時間以上	エアレス塗り・ローラー塗り	
3	主材 吹き	基層 塗り	ラフトンスタック 清 水	100 12～16	0.7～1.1	1	3時間以上	吹付け / スズカ口径4～6mm フロン噴射 / 吹付け圧0.4～0.5MPa
4	模様 吹き	模様 吹き	ラフトンスタック 清 水	100 0～3	3.3～3.8	1	(凸部処理) 30分以内 (最終養生) 24時間以上	吹付け / スズカ口径8～12mm フロン噴射 / 吹付け圧0.3～0.4MPa

・吸い込みが著しい下地などの場合は、下塗りにビナクルシーラーまたはラフトンエポキシシーラーをご使用ください。
・ALC/パネル下地の場合は、スズカプラスなどで全面に下地調整してください。

凸部処理仕上げ

5 凸部処理	(主材模様吹き後、30分以内に塗料用シンナーを湿したカットローラーで主材の凸部を均一に押える。)					
--------	--	--	--	--	--	--

■ラフトンスタック (つや有り仕上げ)

2	下塗り	ラフトンEMシーラー 清 水	100 10～30	0.07～0.11	1	2時間以上	エアレス塗り・ローラー塗り
3	主材 吹き	基層 塗り	ラフトンスタック 清 水	100 12～16	0.7～1.1	1	3時間以上 吹付け / スズカ口径4～6mm フロン噴射 / 吹付け圧0.4～0.5MPa
4		模様 吹き	ラフトンスタック 清 水	100 0～3	3.3～3.8	1	(凸部処理) 30分以内 (上塗り) 16時間以上 吹付け / スズカ口径8～12mm フロン噴射 / 吹付け圧0.3～0.4MPa

凸部処理仕上げ

5 凸部処理	(主材模様吹き後、30分以内に塗料用シンナーを湿したカットローラーで主材の凸部を均一に押える。)					
--------	--	--	--	--	--	--

5 上塗り	ラフトンEMエナメル 清 水	100 5～10	0.3～0.4 (kg/m ² /2回)	2	2時間以上 (最終養生) 24時間以上	エアレス塗り・ローラー塗り
-------	-------------------	-------------	------------------------------------	---	---------------------------	---------------

・上塗りには、溶剤系エナメル（ラフトンアクリルエナメル、1液ワイドウレタン）の塗装も可能です。

■ラフトンスタック (つやなし濃色仕上げ)

5 上塗り	ビュレつや消し 清 水	100 15～25	0.4～0.5 (kg/m ² /2回)	2	2時間以上 (最終養生) 24時間以上	エアレス塗り
-------	----------------	--------------	------------------------------------	---	---------------------------	--------

■ラフトンスタックベース

・ラフトンスタックベースは使用時調査タイプです。調査は、ラフトンスタックベース20kg（1缶）に、寒水石3厘または白電石3厘（30kg（1袋））を混入、均一にかくはん後、清水（0～2kg）で濃度調整し、ラフトンスタックベース調査品としてご使用ください。

吹き放し仕上げ

2	下塗り	ラフトンEMシーラー 清 水	100 10～30	0.07～0.11	1	2時間以上	エアレス塗り・ローラー塗り
3	主材 吹き	基層 塗り	ラフトンスタック調査品 清 水	100 12～16	0.7～1.1	1	3時間以上 吹付け / スズカ口径4～6mm フロン噴射 / 吹付け圧0.4～0.5MPa
4	模様 吹き	模様 吹き	ラフトンスタック調査品 清 水	100 0～3	3.3～3.8	1	(凸部処理) 30分以内 吹付け / スズカ口径8～12mm フロン噴射 / 吹付け圧0.3～0.4MPa

・吸い込みが著しい下地などの場合は、下塗りにビナクルシーラーまたはラフトンエポキシシーラーをご使用ください。
・ALC/パネル下地の場合は、スズカプラスなどで全面に下地調整してください。

凸部処理仕上げ

5 凸部処理	(主材模様吹き後、30分以内に塗料用シンナーを湿したカットローラーで主材の凸部を均一に押える。)					
--------	--	--	--	--	--	--

・ラフトンスタックベース調査品での、つや有り仕上げ及びつやなし濃色仕上げの場合は、ラフトンEMエナメル・ビュレつや消しを上塗りとして施工してください。

用 途

建築物・外壁・内壁・天井

適用下地

コンクリート・モルタル・PCパネル・ALC/パネルなど

容 量

☆スズカリシン	20kg	☆ラフトンスタック白及び淡彩色	20kg
☆スズカリシンベース	20kg	☆ラフトンスタックベース白及び淡彩色	20kg
☆ラフトンシリカリシン	20kg	☆ラフトンEMエナメル	16kg
☆スズカローラーシン	20kg	☆ビュレつや消し	16kg
☆ラフトン弾性リシン	20kg	☆ラフトン弾性スタック白及び淡彩色	20kg
☆ラフトンEMシーラー	18kg	☆ラフトン弾性EMエナメル	16kg
☆サミブラ	14kg	☆エコウレタン	16kg

取扱上の注意事項

- ・取扱いは、皮膚に触れないようにし、必要に応じて下記の保護具を着用してください。
防護マスク・頭巾・保護めがね・長袖の作業着・えり巻きタオル・保護手袋・前掛けなど
- ・容器から取り出す時に、こぼれないようにしてください。
- ・もしこぼれた場合には、布やウエスで拭き取るが、砂などを散布したの処理してください。
- ・皮膚に付着した場合には、直ちに多量の石けん水で洗い落とし、痛みまたは外観に変化があるときは、医師の診断を受けてください。
- ・蒸気・臭いなどを吸い込んで気分が悪くなった時には、空気の清浄な場所で安静にし、医師の診断を受けてください。
- ・目に入った場合には、直ちに多量の流水で洗い、できるだけ早く医師の診断を受けてください。
- ・誤って飲み込んだ場合には、直ちに医師の診察を受けてください。
- ・取扱後は、手洗い・うがい・鼻孔洗浄を十分に行ってください。
- ・容器は密栓し、40℃以下で子供の手の届かない一定の場所を定めて保管してください。特に下記の場所の保管は避けてください。
雨水や直射日光の当たる場所・高温多湿の場所・潮風の当たる場所・凍結の恐れのある場所など
- ・捨てるときには、産業廃棄物として処分してください。
- ・詳細な内容が必要な時には、安全データシート(SDS)をご参照ください。
- ※溶剤系塗料を使用する時は、上記の注意事項に合わせて下記注意事項に注意してください。
- ・引火性の液体ですので、火気のあるところでは使用しないでください。
- ・吸入すると有機溶剤中毒を起こす恐れがありますから、換気をよくし、蒸気・スプレーミストを吸い込まないよう必ず保護具を着用してください。
- ・取扱い作業所には、局所排気装置を設けてください。
- ・取扱いは皮膚に触れないようにし、必要に応じて下記の保護具を着用してください。
有機ガス用防毒マスクまたは送気マスク・頭巾・保護めがね・長袖の作業着・えり巻きタオル・保護手袋・前掛けなど
- ・臭いは食品系・飲食物系・衣類などに、うつる場合がありますので、作業場所から遠ざける。または養生するなど、十分に注意してください。
- ・容器から取り出す時には、こぼれないように注意してください。もしこぼれた場合には、布で拭き取って、水の入った容器に保管してください。
- ・火災時には、酸酸ガス消火器、消泡火器、または粉末消火器を用い初期消火をしてください。

注：各製品の容器には、取扱上の注意事項などを記載していますので、必ずお読み頂き、正しく安全にご使用ください。